

難民等の雇用・人材育成を通じた経済的自立のための ソフトウェア開発ビジネス(SDGsビジネス)調査

国・地域： ヨルダン・ハシミテ王国及びパレスチナ自治区ガザ地区

企業： 株式会社モンスター・ラボ

- 事業概要：
- 世界の最適な場所に最適なリソースを提供・活用する＝グローバルソーシングを礎としたWebサービス・アプリ開発等のサービス開発事業
 - 音楽サービス事業「モンスター・チャンネル」
 - 世界7カ国14拠点でのモバイルゲーム事業

SDGsに係る現地の課題



- 難民問題の長期化、大規模化による難民の雇用機会の不足
- 移動制限による経済発展の阻害・高い失業率



企業が有する強み

- バングラデシュ等の海外拠点設立、雇用維持・拡大実績
- 移動制限下でもビジネスが可能なソフトウェア開発における実績
- ソフトウェア開発受注のための十分な営業力

SDGsビジネスの内容



ヨルダンのシリア難民及びパレスチナ自治区ガザ地区の若年層を対象に、ソフトウェア開発人材の雇用・育成を通じて、日本及び中東地域向けのIT製品開発業務を行い、経済的自立を目指す